



射水市立大門小学校 学校だより 10月

第13号

三輪の結

大門っ子

令和6年10月16日

子供たち大活躍！学習の発表会

早朝の小雨も上がり、10月5日（土）、PTA会長 道古 様はじめ、来賓の皆様方、多数の保護者の方々にご来校いただき、「学習の発表会」を無事に終えることができました。



ステージ発表では、児童会が中心となって考えたスローガン「みんなが主役！本チャレで一人一人が輝くステージにしよう！」を合言葉に、歌やダンス、せりふなど、素晴らしい演技を披露しました。発表を終えたどの子供の表情にも、本気でチャレンジした満足感があふれていたように思います。

また、PTA会長さんを中心に役員の方々が開催したPフェスも子供たちに大好評で、大いに盛り上がりました。

ステージ発表は、児童会役員代表による「輝く学習の発表会になるよう頑張ります」の言葉で幕を開きました。プログラム順に当日を振り返ります。

【5年生：音楽科・体育科「音楽の力でSTEP UP！」】

「成長」をテーマに合唱や器楽合奏を披露しました。夏休み前から曲を決め、毎日熱心に練習に取り組みました。二部合唱曲「夢色シンフォニー」では、パートごとに旋律に気を付けて歌い、高音の声の出し方がきれいでした。



リコーダー曲「風とケーナのロマンス」は難しい指使いを巧みにこなし、哀愁のある音色に引き込まれました。4人の子供たちの楽しいダンスの紹介で始まった器楽合奏「オトナブルー」では、見事に各楽器の音色を合わせ、スタカートも小気味よくたいへん素晴らしい演奏でした。すべての曲を子供が指揮をしたのも見事でした。最後に全員によるダンス「ダイナマイト」で5年生の心は一つになりました。

【1年生：国語科・体育科・音楽科「くじらぐも」】

国語で学習した大好きな「くじらぐも」の物語を表現しました。4時間目、“子供たちは楽しそうに体操をしました。すると、空に現れたくじらぐもが次々と子供たちの真似をします。”子供たちは、ドリブルやボールキャッチなど、巧みにボールを扱った



ボール運動、二重跳びや二人跳びを取り入れた難しいなわ跳び遊び、腰をくねらせ器用に回したフラフープ体操、大きくリボンを振り回しながら蝶のように舞ったリボン体操等、次から次へと素晴らしい演技を披露しました。ラストにはかわいい振り付けで歌った合唱も見応え、聴き応えがありました。元気な子供たちの体を使った表現や体育館内に響き渡った歌声が見ている人の心を打ちました。

【2年生：生活科「わたしたちのふるさと 大門のすてき教えます！」】

忍者に扮した子供たちが過去からタイムスリップして、大門の町にやってきました。始めに、二口コミュニティーセンターや大門交番を訪れます。凧づくり名人の話聞き、パトカーに乗せてもらいました。お巡りさんのように格好よくなりたいとなわ跳びの技を披露しました。



次に大門漁業協同組合や大門総合会館、大門神社を町探検し、放流予定の稚魚の様子や豪華な曳山を見てきたことを紹介しました。そして、すてきな地域の方々との出会いも発表しました。その感謝の気持ちをフラフープや「村祭り」の踊りなどで表現し、大門の「すてき」を身体表現できました。

【3年生：外国語活動「キラキラGO」】

「Hello Everyone」大きな挨拶の声で発表がスタートしました。始めに今日の日付や曜日、天気、今の気分を英語で発表しました。次に「How many?」の質問に対して、数字を表現するのに実際に乗った一輪車の台数や大縄跳びを跳んだ人の靴の数等を工夫して英語表現しました。そして、「I like ○○」の言い方で、自分の好きな色と、その色の食べ物をすらすらと英語で紹介しました。



最後に「You are my sunshine」を全員で大合唱しました。堂々と英語で発表する姿が、どの子もキラキラと輝いていました。

【4年生：総合的な学習の時間・社会科「未来をつくるわたしたち」】

環境問題に取り組んでいる4年生。「世界環境こまった会議」をモチーフに、今世界中で起きている異常気象を調べ、その状況を発表し、「困ったな」と声をそろえて唱えました。そして、未来から子供たちがやってきて「今2024年に生きるみんなが頑張れば未来は変わる」と訴えます。その言葉を受けて、子供たちは環境問題を解決するために、「水問題」や「エネルギー問題」等の解決策として「4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）」等を提案し、地球温暖化を解決しようと訴えました。最後に「SDGsの歌」を歌って踊り、とても説得力がある、考えさせられる発表となりました。



【浅井太鼓】

地域の新しい指導者をお迎えし、4月より新メンバーで練習を頑張ってきました。演目は「千年太鼓」「浅井太鼓」「大門雄飛太鼓」でした。

かつて大門では、庄川がよく氾濫し、幾多の大きな水害が起きました。治水や干拓など人々の努力で、その災害を乗り越え、今の私たちは幸せな生活を送ることができています。



その喜びを表す演奏が始まりました。力強い打音で、空気が震え、地の底から湧いてくるような迫りに思わず鳥肌が立ちました。パチ同士でたたき合う乾いた音や子供たちの「ヤー」という言葉が、体育館中に清々しく響き渡りました。浅井太鼓大門キッズの圧巻の演奏でした。

→裏面へ続く

【6年生：総合的な学習の時間・社会科「夢実現プロジェクト」】

発表は、最高学年としてリーダーとなった4月から取り組んできた縦割り活動や運動会、立山登山などの振り返りから始まりました。そして、「自分の夢」を実現するためのプロジェクトで学習してきたことを発表しました。

夢を実現した写真家「イナガキヤスト」さんやプロバスケットボール「水戸貴史」選手にインタビューをして、夢の実現に大切なのは「自分のやりたいことを一生懸命やる」「目標をもち、諦めずに続けること」と学びました。そして、一人一人がなりたい職業について調べた結果を発表しました。締めくくりはダンスで、子供たちは生き生きと、とても輝いていました。

ダンス曲の歌詞にある「あきらめないで どんときも」を胸に、6年生には、今後も夢の実現に向け、充実した日々を過ごしてほしいと願います。



楽しくふれあったPフェス!



学習の発表会を頑張る子供たちに、「楽しい時間を提供したい! 大人の本気を見せよう!」PTA主催のフェスがランチルームで行われました。

1年生から6年生まで、それぞれの発達段階にあった○×問題が出されました。PTAの方がつくられた問題だけでなく、教職員からも問題が出題されました。簡単なおまけ問題から超難問まで、個性豊かな問題に、子供たちはシンキングタイムで悩んで回答した後、答えの発表で大盛り上がりでした。1~2年生は全部の問題に挑戦し、全クラスに「がんばったね」賞状が、3年以上はグループ戦で、最後まで間違えず残ったグループ数の一番多かった学級に同じく「がんばったね」賞状がPTA道古会長から手渡されました。

PTAの役員の方々のチームワークが素晴らしく、問題づくりや会場づくりの事前準備だけでなく、当日のパソコン操作や○×のラインの上げ下げ、そして何より道古会長や監事の坂井さんの名司会ぶりで大変盛り上がり、子供たちが心の底から楽しみ、思い出深い時間となりました。

(Pフェス: 文 中野教頭)



子供たちは一人一人が本気で発表にチャレンジし、輝いていました。本番ではその姿をご覧にいただいたと思います。また、PTA役員の皆様には入場前の整理等、運営にご協力いただき、誠にありがとうございました。保護者の皆様、今後とも学校の教育活動にご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

(校長 阿 尾 昌 樹)